

令和6年6月16日

会員各位

南北緑友会6月度定例会報告

(於：クラブハウス； 誕生会併催 10：00～)

南北緑友会会長

〔I〕 南北緑友会&緑園シニアクラブ連合／6～8月の行事予定

《マスクいつ着ける？外す？ 場面ごとのポイントについて》

昨年3月から、屋内・屋外を問わずマスクの着用が個人の判断に委ねられております。一律の基準はなく、マスクを着用するか否かは個人の判断で、というのが基本になりました。では、どんな時にマスクを着け、どんな時に外すという判断をすればいいのでしょうか？

厚生労働省は、「以下のような場合には注意しましょう」として、着用が効果的な場面や着用を推奨する場面などについて考え方を示して、国民に呼びかけています。

【着用を呼びかける3つの場面】

1. 医療機関を受診する時
2. 医療機関や高齢者施設などを訪問する時
3. 通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバスに乗車する時

1と2は、高齢者など重症化リスクの高い人が多く入院・生活する場所であることが理由ですが、密集していることや、重症化リスクが高い人が乗り合わせている可能性もあるためです。自身を守るためにもマスクの着用が効果的だとしています。

厚生労働省とは別に、専門家会合のメンバーも考え方を示しています。

まず、「その場の状況に応じたマスクの着用」が重要だとして、「外出時はマスクを持ち歩き、呼びかけられる場面では着ける」としています。その上で、「感染すること自体のリスク」「感染した場合、あるいは他人に感染させた場合のリスク」、この2つのリスクを考慮し、以下のポイントに注意して判断して欲しいとしています。

【マスク着用 判断のポイント】

1. 周囲の混雑の状況
2. 空間の広さ
3. その場にいる時間
4. 目の前にいる人の重症化リスク
5. 不特定集団の中かどうか

新型コロナウイルスは、換気が悪く、「3密」のように狭い空間に人が密集している環境でリスクが高く、そうした場に長時間いることでさらに感染リスクが高まることが分かっています。つまり不特定多数の人が行き交う公共の混雑した場面では、より配慮が求められています。(NHK Webサイト)

1. さわやかクリーン運動の会 : 6月29日(土) 10:00～ 自治会館&クラブハウス
2. さわやかクリーン運動の会 : 7月27日(土) 10:00～ 自治会館&クラブハウス
3. 緑友会 定例会 : 7月21日(日) 10:00～ クラブハウス
4. 緑園室内ゲーム大会(麻雀大会): 7月25日(木) 12:30～ 17:00 地域交流センター

主催：緑園地区社会福祉協議会

以上